

令和8年度 第1回学校運営協議会報告書

令和8年5月25日 13:15～ 領内小学校 会議室にて

- 1 開会のことば
- 2 校長あいさつ
- 3 学校運営協議会委員自己紹介（出席者13名）
- 4 協議事項
 - (1) 役員選出（会長、副会長）

「稲沢市立小中学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」をもとに選出
会長…山内晴雄様 副会長…花井正博様
 - (2) 学校運営協議会の目的、組織について（校長）

学校と家庭、地域が、協働・連携して子どもたちを育てていくことを確認。
 - (3) 本年度の学校運営基本方針について（校長）

子どもたちには、やる気・元気・よき仲間の3つをがんばってほしい。この3つをがんばれば、笑いにあふれた楽しい学校生活が送れるようになる。「領内っ子」の合い言葉：「いい顔・いい汗・いい心」もこの中から生まれてくる。また、この3つは教職員にも当てはまる。子どもたちも教職員も、「やる気×元気×よき仲間＝笑いにあふれた学校づくり」ができるように努めていく（学校だよりをもとに説明）。
 - (4) 教育活動について（教務主任）
 - ・ 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成に向けた具体的な取組の説明
 - ・ 現職教育の取組の説明
本年度のテーマ「仲間と共に学ぶ喜びを感じ、主体的に学びに向かう児童の育成～学習・人的環境のUD化と思考を深める意見交流の場の工夫を通して～」
 - (5) 施設・設備、防災について（校務主任）
 - ・ 昨年度の整備箇所（西側垣根のフェンスの改修）と環境整備についての説明
 - ・ 防災教育、避難訓練、引き取り下校訓練、不審者対応訓練の説明
 - (6) 学校支援ボランティアについて（事務主査）
 - ・ 教科指導補助、環境整備、図書等のボランティアの紹介をして募集している。今年度は、新たに「休日における1人1鉢の水やり」を新設した。年間予定に沿って、無理のない範囲で活動していただく予定である。また、できるだけ早めに活動時期を知らせるようにする。
 - (7) 本年度の学校運営協議会の年間活動計画について（教頭）
 - ・ 年3回開催、今後の開催日時と活動内容の説明
 - ・ 第2回…10月26日（月）、第3回…2月25日（木）
 - (8) 質疑応答・意見交換
 - ・ 領内地区は、地域が学校に対して「何かやれることはないか？」と言ってくれるところ。とてもよいことである。
 - (9) 協議事項の承認
- 5 意見交換
 - ・ 気になるのは、通学班で通えない子どもがいること。学校に通いにくくなった子どもたちをケアする体制が必要である。
 - ・ 小学校の校庭で犬の散歩をしている人がいた。小学校のルールを、地域が知らないと感じることがあるので、周知させる方法を考えていきたい。
 - ・ おやじの会主催のイベントが年に数回あるが、近年は、おやじ自身が楽しんで取り組んでいる。大人たちがにこにこ笑っていれば、いい雰囲気子どもたちに伝わるので、この構図はともよいと思う。
 - ・ 6月には、おやじの会主催の「領内まつり」が企画されている。今年度は、コロナ禍で中止となった餅つきを復活させる計画もある。どんどん盛り上げていきたい。
 - ・ 今年度も、挨拶を大切にしていきたい。家庭では、親が進んで挨拶できるとよい。
 - ・ 学校では、働き方改革のもと様々な取り組みがされているが、地域を置き去りにしない改革を進めてほしい。
 - ・ PTAでは、無駄なことを省き、負担を減らしながら活動していきたい。ただ、縮小・削減の側面ばかりを重視してしまいがちだが、常に子ども目線で考えていくことを忘れないようにしたい。
 - ・ 地域の子どもたちに元気でいてほしいということが、皆の共通の願いだと思う。そのためにいろいろな活動をしていきたい。
 - ・ 領内小学校は、地域からの大きな協力を得ている。これからも一層地域との連携を図り、子どもたちのためによりよい教育をしていくことが大切である。
- 6 閉会のことば